

受講者
募集

令和5年度いしかわシティカレッジ後期科目

金沢の歴史と文化

～金沢の文化施設とその役割～

文化施設を巡り、学芸員等の解説講義・施設見学を通じて学習します。学芸員を目指す方、文化施設の運営に関心がある方は、ぜひご受講ください。

内 容 文化施設の学芸員等が講師として、施設の概要や運営に関する講義、施設の見学・体験学習を行う。

講義日程 令和5年9月30日（土）～令和6年1月27日（土）

申込期間 令和5年9月4日（月）～9月22日（金）
※定員に達しない場合は、10月2日（月）まで延長

定 員 25名（学生20名、社会人5名）
※申込多数の場合、学生は先着順、社会人は抽選にて受講者を決定します。

受講料 無料

科目提供 金沢大学（金沢市との連携事業）

担当教員 古畑 徹 金沢大学人間社会学域教授
松永 篤知 金沢大学資料館特任助教

申込方法 大学コンソーシアム石川HPよりお申し込みください。

【お問い合わせ】

大学コンソーシアム石川 事務局

TEL：076-223-1633

HP：<https://www.ucon-i.jp/newsite/city-college/>

講義日程

第1回
9/30(土)
13:30~15:00

しいのき迎賓館 (ガイドンス)

講師：古畑 徹 金沢大学教授、松永 篤知 金沢大学特任助教

大正時代の旧県庁舎にガラス張りの空間を融合させた複合文化施設です。ギャラリーや周辺の観光案内のほか、大学コンソーシアム石川、レストランやカフェなどが入居。

●集合場所：しいのき迎賓館 セミナールームB(金沢市広坂2-1-1)



第2回
10/7(土)
13:30~16:50

谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館

講師：高木 愛子 専門員

世界的建築家・谷口吉生氏が、父で建築家の吉郎氏の住居跡に設計した、建築と都市をテーマとしたミュージアムです。迎賓館赤坂離宮和風別館「游心亭」の広間と茶室を、常設展示として再現しています。

●集合場所：金沢学生のまち市民交流館 交流ホール(金沢市片町2-5-17)



撮影：北嶋俊治

第3回
10/21(土)
13:30~16:50

玉川図書館近世史料館

講師：宮下 和幸 学芸員

近世史料館は、加越能文庫(石川県指定文化財)をはじめとする金沢の歴史をたどる貴重な史料の収集・保存の役割を担っています。建物は旧専売公社の煙草工場で、平成8年に登録文化財の指定を受けています。

●集合場所：玉川図書館近世史料館入口(金沢市玉川町2-20)

※入口にて集合後、研修室に移動



第4回
11/11(土)
13:30~16:50

金沢卯辰山工芸工房

講師：川本 敦久 館長

金沢の工芸の源流である「加賀藩御細工所」の機能や精神を基に、陶芸・漆芸・染・金工・ガラス工房での若手工芸家の養成や、工芸作品および資料の展示などを通し、文化の継承発展に努めています。

●集合場所：石川四高記念文化交流館 多目的利用室4(金沢市広坂2-2-5)



第5回
12/9(土)
13:30~16:50

金沢21世紀美術館

講師：野中 祐美子 学芸員

金沢21世紀美術館は、世界の同時代の美術表現に市民とともに立ち会う美術館です。芸術活動に触れ、体感することで、地域から、未来の創造への橋渡しをします。

●集合場所：金沢21世紀美術館 会議室1(金沢市広坂1-2-1)



撮影：石川幸史
提供：金沢21世紀美術館

第6回
12/23(土)
13:30~16:50

中村記念美術館

講師：齋藤 直子 学芸員

茶道文化と金沢の美術工芸を紹介する美術館です。茶道具をはじめとして江戸時代の絵画、古九谷、加賀蒔絵、加賀象嵌などの美術工芸品を所蔵しています。庭を眺めながら抹茶も楽しめます。

●集合場所：中村記念美術館(金沢市本多町3-2-29)



第7回
1/20(土)
13:30~16:50

金沢くらしの博物館

講師：東條 さやか 学芸員

町家の座敷を再現し、金沢の風物詩、昔ながらの生活用品、伝統工芸・産業の制作用具を紹介。建物は旧制中学校の校舎として明治32年に建築され、国の重要文化財となっています。

●集合場所：本多の森会議室 第1会議室B(金沢市石引4-17-1)



第8回
1/27(土)
13:30~16:50

金沢大学資料館・医学部記念館

講師：古畑 徹 金沢大学教授、松永 篤知 金沢大学特任助教

金沢大学には、学術資料、美術作品、文書といった他では見られない貴重なコレクションが大学の宝として残されています。各展示室では、珍しいコレクションの数々をご覧ください。

●集合場所：石川四高記念文化交流館 多目的利用室4(金沢市広坂2-2-5)

